

教育目標

(1) 学校の教育目標

生涯を通して、たくましく生き抜き、社会の発展に貢献できる生徒の育成を目指し、次の目標を設定する。

- 深く考え、自ら実行する。
- 思いやりの心で協力する。
- 美しい心、たくましい体をつくる。

(2) 特色ある学校づくりに向けて

学校は、家庭・地域と連携し、子供の個性を伸ばすとともに、知・徳・体をはぐくむことが最大の役割と考える。そして、子供を特色ある学校教育の中で育てていくことが、地域の子として育てていく上では大切と考える。本校は、これまでの教育活動や研究で、近隣幼稚園や小学校との連携を強めてきた。また、総合的な学習の時間や行事では、地域の人々との交流を進めてきた。そして、特別支援学級の設置校であり、これまでも通常の学級との共同学習を盛んに行ってきた。以上の基本理念と、本校の特色を生かしながら教育を行い、社会に貢献でき、将来への夢がもてる生徒を育てる。そのために、以下の特色のある教育活動を実施する。

- ①学力を着実にはぐくむために、「学習相談」、「質問教室」、「補充教室」を充実させる。
- ②個に応じた指導を展開するために、数学科で少人数授業を実施するとともに、英語科で学力向上支援講師の活用を図る。
- ③豊かな心をはぐくむために、花壇の整備や校内美化に力を入れる。また、通常の学級と特別支援学級との交流を積極的に行い、互いに敬う教育を推進する。
- ④異年齢集団による活動や体験的な学習をしながら9年間を見通した道徳教育を推進することで、豊かな心をはぐくむ。
- ⑤「早寝・早起き・朝ご飯」キャンペーンを展開するとともに、健康・体力推進運動を小学校と連携しながら行うことで、連続性を持たせた「体」の育成を推進する。
- ⑥「朝の読書」を実施し、読解力を高めるとともに、いろいろな生き方を知ることで感情を豊かにしていく。
- ⑦健康の保持増進・体力の向上を図るために、学校・家庭・地域が一体となって部活動・食育の充実を図る。
- ⑧外部の講師による講演会や演奏会等を実施し、地域の人材を生かした教育を推進する。さらに地域の教育資源を生かしながら職場体験を充実させる。